

同窓会報

第67号

【発行】黒川高等学校同窓会
〒981-3685
宮城県黒川郡大和町吉岡
字東柴崎62
【TEL】022-345-2171
【FAX】022-345-2172
【編集】同窓会事務局
【印刷】(有)中村印刷

ご挨拶

黒川高等学校同窓会

会長 山路 義明

同窓生の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

母校も創立一二四年目を迎え、卒業生も二万名を突破しました。今年もロボットコンテスト全国大会に出場するなど、部活動や高校生活に全力で取り組んでいます。

黒高生は九割以上が黒川地域の出身で、卒業後も大半が地元に着し地域の中で頑張っている姿を見ることができま

転機を迎えた黒川高校

創立以来、地域の中心的高校として存在してきた母校が、いま大きな転機を迎えていると思います。最近は入学者が激減しており、定員割れが続いています。これまでは仙台圏内の高校として、一学年五クラス、定員二〇〇名を維持してきましたが、数年前から定員割れとなり、二〇二三年度の入学生は、ついに過去最悪の定員充足率一八・

五%にまで低下し、このままでは一学年五クラスの維持さえも心配される状況になっています。

定員割れの最大の原因は少子化ですが、それに追い打ちをかけたのが二〇二〇年度から始まった、私立高校授業料の実質無償化制度が定着してきた事だと思えます。本県では、いまや公立高校を受験しない生徒が三割以上になっており、影響は母校のみならず、仙台圏の郊外の高校の多くに広がっています。

我々同窓生としては、創立以来、地域に根ざし、地域と共に歩んできた母校の役割や重要性を改めて考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

同窓生の皆様には、今後とも母校と同窓会に対し、一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

ご挨拶

教頭 熊谷 崇

宮城県黒川高等学校同窓会報第六七号の発行を心よりお祝い申し上げます

す。また、日頃より同窓会の皆様には母校の教育活動に対し、物心両面にわたるご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

先の予測ができず、計画通りにならない時代の特徴を言い表す言葉として二〇一〇年代によく使われていた「VUCA(ブーカ)」という言葉が最近続けて耳にする機会がありました。

V Volatility (変動性)
U Uncertainty (不確実性)
C Complexity (複雑性)
A Ambiguity (曖昧性)
の頭文字をとってできた言葉だそうです。

今までもうまくいっていた考え方が通用しなくなりつつある、あるいは、今後は通用しなくなる。これまでも時代とともに変容することはありましたが、ここ数年の変化は特に激しいと感じております。

少なからず、長引くコロナ禍の影響が一因と思われませんが、感染症法上の分類が2類相当から5類感染症に移行したことで、健康観察や換気確保、手

指衛生指導などの継続を基本としながら、平常時の活動に近づけようと生徒・教職員が一丸となって挑戦してきました。

七月、個性あふれるTシャツを着て互いに応援し合うことでクラスの一体感を高めた「スポーツ大会」。一〇月、「悪いことが続いた後、幸運に向かう」という意味の「一陽来復」をテーマにし、入場制限をかけず多くの方にお越しいただいた「黒高祭」。一二月、学科ごとに計画を立て、独自の見学や研修を取り入れた関西方面への「修学旅行」を無事に実施することができました。

また、限られた状況の中で快進撃を続けた野球部は、「全国高等学校野球選手権記念宮城大会ベスト16」。陸上競技部は、男子やり投げと男子ハンマー投げで「東北新人陸上競技選手権大会」へ出場。ロボット研究部は、両国国技館で開催された「全日本ロボット相撲大会全国大会」へ出場を果たしました。

コロナ禍前の活気が少しずつ戻ってきています。詳細は、本校のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

予測困難な時代を生き抜くために、「公正」「友愛」「開拓」の黒高三F精神を胸に、これからもあえて困難に挑戦を続けて参ります。同窓生の皆様には、本校の教育活動への一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和五年度 同窓会総会

- 本部役員は次の通りです**
- 会 長 山路 義明 (S四一年卒大衡支部)
 - 副会長 大友 勝衛 (S四一年卒落合支部)
 - 副会長 堀籠日出子 (S四二年卒吉田支部)
 - 監 事 渡辺 政志 (S四三年卒大谷支部)
 - 監 事 庄司 正巳 (S四六年卒吉岡支部)
 - 監 事 浅野 芳夫 (S四八年卒富谷支部)
 - 顧 問 藤倉 知格 (S四八年卒県議会議員)
 - 顧 問 佐々木末治 (S三一年卒前会長)
 - 顧 問 金 和宏(元校長)
 - 顧 問 本郷 貴志(元校長)
 - 顧 問 市川 敬行(元校長)
 - 参 与 遠藤 俊樹(現校長)
 - 事務局 佐々木寛征(教職員)
 - 事務局 三浦 葵(教職員)

- 議題**
- (一) 令和四年度事業報告
並びに収支決算報告について
 - (二) 令和五年度事業計画
並びに収支予算(案)について
 - (三) 会則の一部改正について

- 支部等は次の通りです**
- 東京同窓会
 - 落合支部
 - 大衡支部
 - 宮床支部
 - 富谷支部
 - 仙台支部
 - 吉岡支部
 - 吉田支部
 - 粕川支部
 - 多賀城・七ヶ浜支部

現在休止中の支部

- 大谷支部
- 大松沢支部
- 鶴巣支部
- 利府支部
- 松島支部
- 栃木県人会

八月十九日(土)午前十一時より町内の遠藤旅館に於いて同窓会総会が開催されました。母校より遠藤俊樹校長、熊谷崇教頭、村上貴宏事務室長に出席していただきました。

始めに山路同窓会会長より開会の挨拶があり、遠藤校長からは母校の近況報告を兼ねたご祝辞をいただきました。会則に従って、会長が議長となり、事務局より令和四年度事業報告並びに決算報告、令和五年度事業計画並びに収支予算案を原案のとおり承認していただきました。また、会則の一部改正についても承認していただきました。

懇親会は四年ぶりに行うことができ、終始なごやかな雰囲気では進み、昔懐かしい学生時代の話題や最近の黒高生の変化、さらには後輩達の活躍の話題など、尽きることなく大いに盛り上がりました。懇親会の最後は、母校の益々の発展を祈りながら散会いたしました。

【令和4年度 収支決算報告書】

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	付記
1 会費	1,473,000	1,476,000	3,000	
1) 終身会費	1,473,000	1,476,000	3,000	@3,000円×492名
2 繰越金	1,172,594	1,172,594	0	
3 雑収入	406	17	△389	利息
収入合計	2,646,000	2,648,611	2,611	

支出の部 (単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	付記
1 事務諸費	340,000	61,631	△278,369	
1) 需要費	140,000	31,783	△108,217	ハガキ、送料、事務用品他
2) 旅費	200,000	29,848	△170,152	役員、事務局旅費
2 会議費	120,000	19,767	△100,233	
1) 総会費	70,000	16,720	△53,280	評議員会会場代
2) 役員会費	50,000	3,047	△46,953	役員会お茶代
3 事業費	990,000	938,570	△51,430	
1) 支部助成費	280,000	130,000	△150,000	各支部への助成金
2) 事業諸費	300,000	171,470	△128,530	会報発行、郵送費
3) 渉外費	10,000	9,350	△650	卒業アルバム
4) 学校(生徒)助成	400,000	627,750	227,750	資格取得助成金(5)、クリアファイル、会議室用机、椅子
4 敬愛費	300,000	115,578	△184,422	
1) 歓迎費	200,000	105,578	△94,422	卒業生証書入れホルダー
2) 慶弔費	100,000	10,000	△90,000	支部総会御祝儀
5 負担金	5,000	5,110	110	産業教育振興協会負担金
6 車両借上補助費	300,000	300,000	0	生徒遠征費補助
7 財源積立金	400,000	400,000	0	
8 予備費	191,000	48,214	△142,786	
支出合計	2,646,000	1,888,870	△757,130	

【収入合計】2,648,611 - 【支出合計】1,888,870 = 【差引残額】759,741
(次年度へ繰り越し)

【令和5年度 収支予算書(案)】

(単位：円)

収入合計	支出合計	差引
2,089,000	2,089,000	0

※ただし科目間の流用を認めるものとする

【令和4年度 同窓会事業報告】

月日(曜日)	事業内容	場所
4月 8日(金)	入学式	黒川高校 体育館
6月 5日(日)	落合支部総会	遠藤旅館
11日(土)	評議員会	黒川高校 遠藤旅館
8月 19日(金)	学校助成(ものづくりコンテスト測量部門東北大会出場~8/20)	山形県立酒田光陵高校
21日(日)	吉田支部環境整備事業	舘山公園
	大衡支部総会 → 中止	
10月	多賀城・七ヶ浜支部総会 → 書面決議	
11月 26日(土)	学校助成(高校生ロボット相撲全国大会出場)	ビッグパレットふくしま
	東京同窓会総会 → 中止	
	仙台支部総会 → 中止	
12月 3日(土)	吉岡支部総会	
2月 28日(火)	同窓会入会式、支部長会議	黒川高校 体育館、同窓会館
3月	同窓会報 第66号発行	2800部印刷(中村印刷)
3月 1日(水)	卒業式	黒川高校 体育館
3月 28日(火)	監査・役員会	黒川高校 同窓会館

今年の活躍

東北大会に出場して

普通科2年 岩崎 礼牙

今年の5月に行われた県総体で男子やり投げに出場し、予選を突破し決勝ラウンドに進むことができませんでした。初めての決勝進出で緊張はありましたが、さらにトップ8に残ることができ、最終的に決勝7位という結果に終わりました。6位までが東北大会出場だったのでその時は本当にくやしい思いをしました。その日から次は絶対に東北大会に出場するという目標を掲げ9月の県新人大会に向けて今まで以上に苦しいハードなトレーニングを行いました。8月に行われた新人大会前の記録会において大幅に自己記録を更新することができたので、良い状態で県新人大会を迎えることができました。予選では楽に決勝進出記録を突破し決勝を決めました。少し緊張はありましたが、決勝では1投目から5投目まで力が入りすぎて思うようなスローイングができませんでした。最後の6投目で県総体でのくやしさが思い浮かんで来て、最後決めてやろうという気持ちで最後の試技を行いました。振り切りでうまくやりに力が加わり最高の角度で飛ばすことができ、51m32cm自己記録更新、決勝2位で東北大会出場を決めることがで

きました。そのときは本当にうれしくて努力することの大切さを実感することができました。本当に最高の1日でした。

その約2週間後に福島で行われた東北新人大会に宮城県代表で出場してきました。初めての東北大会（上位大会）ということもあり緊張して体が硬くなり力を出せず、平凡な記録で予選敗退という結果に終わってしまいました。たればですが、自己記録を出していれば入賞の可能性があったので本当にくやしい思いをしました。

その日から、来年度は東北大会出場、そして入賞、福岡で開催されるインターハイ出場という新たな目標を掲げ日々のトレーニングに励んでいます。だんだん寒さが厳しくなり練習に対するモチベーションが下がりがやすい時期ですが、そのくやしさを思い出しながら自分に対して鼓舞しインターハイ出場という目標を達成したいと思います。



ロボット相撲 全国大会へ出場して

電子工学科2年 森田 瑞輝

私たちロボット研究部は、ロボット相撲大会で上位を目指し日々活動を行っています。今年度はコロナ対策緩和もあり、昨年よりも大会の規模は大きくなりました。

私たちは毎年「ロボット相撲宮城県大会」「東北大会」「北海道東北選手権大会」に参加し、上位大会である全国大会参加及び上位入賞を目指してきました。

今年度はクロマメ8号が「北海道東北選手権大会」で準優勝することができ、全国大会全日本の部出場権を得ることができました。自身の全国大会に出場する目標が達成できたので、とても嬉しかったです。

また宮城県大会ではとんかつ1号優勝、クロマメ8号が準優勝、からあげ3号が3位という結果をあげる

ことができました。

今年度最後の大会である全日本ロボット相撲全国大会では、全国の常連校や過去に優勝したことのある選手などが数多く出場していました。結果は初戦敗退でしたが、ロボットの改善点や戦い方など多くのことを学びました。

今年度は高校生の部の全国大会には出場できませんでしたが、今回学んだことを生かし、来年は必ず両方の全国大会に出場し、入賞をすることを目標にし、練習やロボットの調整に力を入れていきます。



男女バレーボール部

男子

大崎地区総合体育大会

- 1回戦 黒川 0-2 古川
- 2回戦 黒川 2-0 小牛田農林
- 3回戦 黒川 2-0 加美農業
- 4回戦 黒川 0-2 古川工業

宮城県高等学校総合体育大会

- 1回戦 黒川 1-2 築館・岩ヶ崎

全日本バレーボール高等学校選手権大会

宮城県代表決定戦 兼 仙台放送杯争奪宮城県大会 一次予選

- 1回戦 黒川 0-2 石巻

女子

宮城県高等学校総合体育大会バレーボール競技

- 1回戦 黒川・涌谷・岩出山 0-2 ウェルネス

バスケットボール部

宮城県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 大崎地区予選

- 予選トーナメント Bブロック
- 黒川 64-33 古川工業

- 決勝トーナメント 準決勝
- 黒川 58-52 古川

- 決勝 黒川 73-82 古川学園 **【第2位】**

宮城県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

- 1回戦 黒川 54-62 仙台二高

宮城県高等学校バスケットボール選手権大会 一次大会

- 1回戦 黒川 69-65 中新田
- 準決勝 黒川 68-53 気仙沼向洋
- 決勝 黒川 43-72 学院榴ヶ岡

宮城県高等学校新人バスケットボール大会

大崎地区予選

- 予選トーナメント Bブロック
- 黒川 43-42 中新田

- 決勝トーナメント 準決勝
- 黒川 53-48 古川

- 決勝 黒川 42-101 古川学園 **【第2位】**

ソフトボール部

第70回宮城県高等学校新人ソフトボール大会

- 第1回戦 中新田・古川黎明・涌谷・黒川
16-15 泉館山・富谷・泉松陵
- 第2回戦 中新田・古川黎明・涌谷・黒川
0-19 聖和学園

第72回宮城県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

- 第1回戦 中新田・古川黎明・黒川 5-15 多賀城

硬式野球部

春季宮城県高等学校野球 地区大会

連合チームとして参加

全国高等学校野球選手権記念宮城大会

- 1回戦 黒川 8-7 古川黎明
- 2回戦 黒川 10-9 宮城広瀬
- 3回戦 黒川 0-9 東陵

【ベスト16】

秋季宮城県高等学校野球 地区大会

連合チームとして参加

サッカー部

宮城県高等学校総合体育大会

- 1回戦 黒川 0-3 名取

全国高等学校サッカー選手権大会宮城県予選

- 1回戦 黒川 1-6 東陵

宮城県高等学校新人大会

- 1回戦 黒川 0-10 仙台城南

陸上競技部

宮城県高校総合体育大会

- 男子やり投げ決勝進出 岩崎礼牙 **【第7位】**

宮城県高等学校新人陸上競技大会

- 男子やり投げ決勝進出 岩崎礼牙 **【第2位】**
東北大会出場

- 男子ハンマー投げ決勝進出 平林海翔 **【第4位】**
東北大会出場

- 男子400mH準決勝進出 佐藤陽叶

男女テニス部

男子

宮城県高等学校総合体育大会

- 団体戦 1回戦 黒川 1-2 多賀城

宮城県高等学校新人大会

- 団体戦 1回戦 黒川 1-4 仙台一

女子

宮城県高等学校総合体育大会テニス競技

女子シングルス

- 佐藤寧音 2回戦 7-5 仙台商
- 3回戦 0-6 仙台二
- 浅野七海 1回戦 6-0 石巻
- 2回戦 0-6 仙台

女子ダブルス

- 佐藤寧音・佐藤玲乃愛
- 1回戦 2-6 (仙台一)

ロボット研究部

高等学校ロボット相撲選手権 北海道東北選手権

ラジコン型

【準優勝】くろまめ8号 操縦員 森田 瑞輝

宮城県高等学校ロボット相撲大会

ラジコン型

【第1位】とんかつ1号 操縦員 榊原 京

【第2位】くろまめ8号 操縦員 森田 瑞輝

【第3位】からあげ3号 操縦員 砥谷 光

全日本ロボット相撲大会2023

ラジコン型

くろまめ8号 操縦員 森田 瑞輝

吹奏楽部

宮城県アンサンブルコンテスト多賀城地区大会

打楽器五重奏 【銀賞】

書道部

全国学生防災書道展

【入選】高橋 亜美

ふれあい書道展

【特選】高橋 楼樺、高橋 亜美、鳥澤 楓茄

全国小中高児童生徒 川開書道展

【準大賞】高橋 亜美

全国書きぞめ作品展覧会（日本書写教育研究会）

【審査委員長賞】高橋 亜美

【全日本芸術振興学会賞】最知 叶愛

美術部

泉・黒川地区高等学校美術展

【奨励賞】小林 美友、永山 花、奥山桃葉子

囲碁・将棋同好会

全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会

男子個人戦

B級 【第7位】浅野 織臣



男女バドミントン部

男子

第37回大崎・石巻地区総合体育大会

男子シングルス 【第3位】辻本煌輝

男子学校対抗戦 【第3位】

宮城県高等学校総合体育大会

男子学校対抗戦 黒川 1-3 仙台商業

大崎・石巻地区新人大会

男子学校対抗戦 【第3位】

宮城県高等学校新人大会

男子学校対抗戦 1回戦 黒川 3-1 伊具

2回戦 黒川 0-3 角田

女子

宮城県高校総体バドミントン競技1次予選 兼

宮城県バドミントン選手権大会

女子ダブルス 【ベスト32】武藤はな・渡辺瑠美

大崎・石巻地区総合体育大会

女子ダブルス 【第3位】武藤はな・渡辺瑠美

女子学校対抗戦 【第3位】

宮城県高等学校総合体育大会

女子学校対抗戦 黒川 0-3 塩釜

大崎・石巻地区新人大会

女子学校対抗戦 【第3位】

卓球部

宮城県高等学校総合体育大会卓球競技

団体戦（女子）黒川 1-3 石巻西

個人戦 平賀（黒川）2-3 三浦（利府）

全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）

宮城県予選会

櫻井（黒川）0-3 武山（山下中）

令和5年度宮城県高等学校新人卓球大会個人戦

瀬戸（黒川）0-3 高井（仙台三桜）

柔道部

宮城県高等学校総合体育大会（地区）

個人戦 73kg級 15HR 武田智喜 【第3位】

宮城県高等学校総合体育大会（県大会）

個人戦 73kg級 15HR 武田智喜 初戦敗退

剣道部

宮城県高等学校総合体育大会剣道大会

男子個人 大野叶多 日野唯斗 1回戦敗退

女子個人 小川 桜 1回戦敗退

各支部の活動

東京同窓会

東京同窓会の4年振りの「年次総会」が9月24日、上野で会員14人が参加して開かれた。

母校から遠藤校長が参席、こじんまりながら賑やかで有意義な集いだった。

初めに校歌斉唱。その後、渋谷会長が挨拶「参加者は減少したが次へバトンを渡せるよう頑張りたい。」と力強く語った。

来賓の遠藤校長が母校報告をかね祝辞を述べた。「山岳部の廃部、ロボット研究部が活躍し全国大会へ出場が決定、陸上部はハンマー投げとやり投げで東北大会出場など…」と報告されると会員から大きな拍手が起こり喜びが広がった。

続いて会計報告が会長から、また監査報告も担当委員(欠席)を代理し、3年分の報告が行われ全て承認されました。

お待ちかねの懇親パーティーに移る。

齋藤顧問の乾杯の音頭でスタート。歌える世代が「黒高音頭」を合唱しムードも高まった。

この日は好天に恵まれ集い日和。三浦顧問が閉会挨拶し再会を約し散会。

会長 渋谷 豊樹



落合支部

落合支部の令和5年度事業としましては、去る6月18日に、吉岡・遠藤旅館にて通常総会と併せて研修会を開催いたしました。

研修内容としましては、昨今の過疎化等、後継者不足からくる将来への不安対策として「農業後継者不足化における農地等の維持方策について」と題して、宮城県農政部農業振興課副参事の門間陽一様を講師としてお招きし、将来的にどのように対処すべきかの講話を聴講し意見交換いたしました。

門間様からのお話によりますと、全国的な課題ではあるものの、やはり荒廃農地を防止するためには継続的な管理(耕作)が必要であり、経済コスト、作業の効率化等人件費の削減と農業従事者所得の向上・安定化が不可欠のことにより、それらをクリアするためには、地域ぐるみで「農業従事者の確保等組織育成」「作業効率(コスト低減)の良い圃場の整備」が大事であり、国策としての国の支援制度に早急に取り組むことを提案することでありました。

聴講されました大半の方々は総論では理解できるものの、今は、明日の生活、明日の農作業が大事、まだ遣れる(働ける)から時代の流れ

仙台支部

支部総会は、令和5年11月18日(土)正午から、仙台市青葉区「ホテル白萩」に於いて、4年ぶりに山路同窓会長ご臨席のもとに開催されました。

出席者数は、男性会員12名、女性会員5名、計17名の出席をいただきました。

出席者の卒業年次層としては、昭34～40年卒17名、41～45年卒15名、46～平1年卒15名の顔ぶれでした。今後は出席者の若年層への移行を図っていく事を課題としています。

総会に先立ち、歌謡アトラクションとしてアコーディング・ギター・ベース(兼ボーカル)の3人編成「昭和歌謡☆皇まち応援隊」の演奏で、「東京ブギウギ」で始まり最後に「赤いランプの終列車」などで雰囲気盛り上げていただきました。続いて記念写真を行い、総会に移りました。

浅野支部長の開会の辞に続き、山路同窓会長から祝辞と母校の現況(①生徒の減少傾向の背景、②ロボット競技の上位、③少ない部員ながらも野球成績シード上位までの食い込み、④同窓会事業の概要についてお話をいただきました。

議事では、(1)令和4年度事業報告(令4.11.1～令5.10.31)、同決算(2)令和5年度事業計画、同予算(案)、(3)役員の見任について原案どおり承認されました。懇親に移り一人ひとりと、現況のお話をいただきました。併せて欠席者からのメッセージも紹介いたしました。終わりに校歌を斉唱し和気あいあいのうちに、来年の再会を願い散会いたしました。

仙台支部事務局 萬 忠一郎



後列右3人は歌謡アトラクションの方々です。



を待とう、何とかなるだろうとの空気の方が大半ではありましたが、落合の美田を将来的に残そう、異常気象等にも対処可能な田んぼにして次世代に残そうとの気持ちは皆さん一緒に、地域愛等の互助精神が残っていることには安堵感を感じた研修会でした。

支部長 小川 憲一

事業報告

吉田支部長 堀田 敏幸

総会開催

吉田支部総会が7月8日に開催され、総会提出議案全てが会員のご協力を頂き可決されました。また、役員改選にあたり執行部三役(支部長、副支部長、庶務会計)が退任し、在任間、支部長を中心に支部活動にご尽力されたご功績に感謝します。

本総会にご臨席の山路会長にご挨拶を頂き、本校の近況についてのお話の中で、「生徒数の定員不足」の問題について伺いました。この状況は学校運営に大きく関わり、その要因として、「急速に進む少子化」そして、「私立校との学費格差の低減等」にあると思います。懇親会の席でも話題が尽きず、本校関係者が一体となり、「魅力ある学校づくりに邁進」することが、重要であると言う結論に至り閉会しました。

吉田支部においても多くの課題を抱える中で、「本校の充実発展と支部活動の継続」に、会員一心となり微力ながら努めさせていただきます。



「憩いの場」として事業を推進

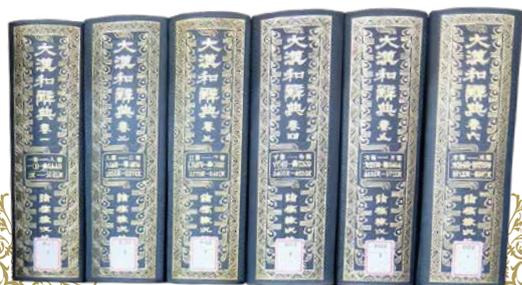
今年は何年にも比し、酷暑に迫る8月27日に吉田支部活動として、館山公園環境整備に会員のご協力を頂き、主に公園内の草刈り作業を行いました。

本事業は平成31年より開始され、公園内に安全管理を配慮した施設等を設置し、地域住民の「憩いの場」として多くの往来を期待し行っています。しかし、環境整備にあたり公園正面の雑木が生い茂り、公園からの展望に支障が見えられ、地域住民の往来に直面する現況を吉田観光協会に報告を行いました。今後、観光協会からのご理解を頂きながら、本事業の目的達成の推進に努めて参ります。

東京同窓会の齋藤西夫様に
「大漢和辞典」を寄贈して

いただきました。

生徒の学習活動に活用していきます。



卒業生の進路状況

過去2年間の進路状況

【令和4年度(昨年度)】

種別	就職	公務員	大学・短大	専門学校	その他	合計
内定者(人)	108	4	12	41	0	165
未定者(人)	0	0	0	0	4	4
決定率(%)	100	100	100	100	0	98

【令和5年度(令和6年1月26日現在)】

種別	就職	公務員	大学・短大	専門学校	その他	合計
内定者(人)	97	6	10	26	0	139
未定者(人)	5	0	0	0	3	8
決定率(%)	95	100	100	100	0	94

主な進路先

●大学・短大等 合格者数(延べ人数)

大学		計
県内	東北学院大学	1
	東北工業大学	3
	宮城学院女子大学	1
	東北文化学園大学	2
合計		7
短期大学等		計
県内	聖和学園短期大学	1
	東北生活文化大学短期大学	2
合計		3

●看護系学校合格者数(延べ人数)

大学校・高等技術専門学校	計
仙台医師会看護専門学校	1

●大学校・高等技術専門学校合格者数(延べ人数)

大学校・高等技術専門学校	計
東北職業能力開発大学校	1
宮城県立仙台高等技術専門学校	2
合計	3

●専修・各種学校合格者数(延べ人数)

専修・各種学校		計
県内	代々木アニメーション学院	1
	仙台赤門医療専門学校	1
	仙台工科専門学校	2
	仙台保健福祉専門学校	3
	仙台ヘアメイク専門学校	1
	東北電子専門学校	3
	仙台ウェディング&ブライダル専門学校	4
	仙台ECO動物海洋専門学校	1
	伝統文化と環境福祉の専門学校	1
	仙台幼児保育専門学校	2
	総合学園ヒューマンアカデミー仙台校	2
	仙台ビューティーアート専門学校	1
	合計	22

●就職内定者数(実数)

事業所名		計	
管内	(株)コバヤシ 東北工場	1	
	プライムアースEVエナジー(株)宮城工場	3	
	トヨタ自動車東日本(株)	3	
	白石食品工業(株)仙台工場	4	
	(株)ワイ・デー・ケー宮城工場	4	
	(株)イズミテクノ	2	
	アイシン高丘東北(株)	2	
	(株)東北ライト製作所	1	
	THKインテックス(株)仙台工場	3	
	(株)フジ・コーポレーション	4	
	日進工具(株)	1	
	(株)C&D	1	
	フクダ電子 ファインテック仙台(株)	1	
	旭陽電気(株) 宮城工場	5	
	(株)バイタルネット 宮城物流センター	2	
	IHミートソリューション(株)	2	
	東洋産業(株)	1	
	CKD(株)	2	
	管 内	ワタキューセイモア(株)	1
	(株)渡辺精機	2	
	(社福) 永楽会	1	
	アサヒロジ(株)	1	
	(株)プラモール精工	1	
	東洋刃物(株)	1	
	日本ファインセラミック	1	
	(株)本山製作所	1	
	高木商店仙台工場	1	
	中央精機東北(株)	1	
	川崎設備工業(株)	1	
	(株)原田伸銅所	1	
	グローテック(株)	1	
仙台小林製菓(株)	1		
(株)ソーリング	1		
東北計器工業(株)	1		
(株)信和	2		
(株)グリーンハウザー	1		
(株)ササキ	2		
河北ランド 富谷カントリークラブ	1		
AGCガラスプロダクツ(株)大衡工場	1		
管内計	66		

事業所名		計
仙台	(株)仙台村田製作所	3
	東北電力ネットワーク(株)	1
	(株)ヒューテックノオリン	1
	東日本旅客鉄道(株)	1
	お茶の井ヶ田(株)	1
	(株)エコプラス	1
	(株)ケディカ	1
	(株)アミノ 「うまい鮎鮎」	1
	(株)高速	1
	(株)NTKセラティック	1
	陽光ビルサービス(株)	1
	(株)サトー商会	1
	(株)三浦組	1
	(株)エフ・ケー	1
(株)ヒメノ	1	
仙台計	17	

事業所名		計	
県内	YKK A P(株) 東北製造所	1	
	(株)RS TECHNO LOGI ES 三本木工場	1	
	東北フジパン仙台工場	2	
	(社福)大崎社会福祉協議会	1	
	アルプスアルパイン(株)	2	
	堀越モータース	1	
	鴻池メディカル(株) 宮城営業所	1	
	県内計	9	
	縁故	(有)三和建装工業所	2
		岡田鉄筋工業(株)	1
(株)Colorful		1	
(株)利久 富谷あけの平	1		
縁故計	5		
就職者合計	97		

●公務員合格者数(延べ人数)

職種	計
大和町職員(行政)	1
自衛官一般曹候補生	3
自衛官候補生	2
合計	6

事務局からのお知らせ

令和六年度は、六月に評議員会、七月最終土曜日に臨時総会が開催されます。多数のご出席をお願いいたします。詳細はホームページに掲載いたします。

同窓会報のホームページ掲載について

黒川高等学校のホームページ内に、同窓会の欄を設けました。同窓会報については、そちらにも掲載しますのでご利用ください。



同窓会報の 配付方法について

同窓会報は各支部の中で配付を行ってきました。しかし、個人情報保護法が施行されてから、住所等を登録しない会員もあり、各支部で会報の配付が困難になってきております。自宅への郵送を希望される方は、送料九四円分の切手を貼付した返信用封筒を事務局まで送付してください。



事務局からお願い

同窓会報への寄稿を募集しています。同級会開催の案内(日程・問い合わせ先等)や同級会の報告、叙勲の情報などがありましたら事務局までお知らせください。

- 様式は不問です
- 氏名、卒業年、住所、電話、掲載してほしいことをお知らせください。
- 連絡方法：郵便、FAX
- 連絡先：宮城県黒川高等学校同窓会
事務局長 佐々木 寛征

〒九八一-二二六八五

宮城県黒川郡大和町吉岡字東柴崎六二

【電話】〇二-二三四五二二七

【FAX】〇二-二三四五二二七

令和五年三月末の教職員の異動

転出職員(職・氏名・異動先)

教 頭	山田 昌弘 (県第二工業高)
主幹教諭	大山 義男 (岩出山高)
教 諭	宮本美智恵 (古川工業高)
教 諭	溝口 将史 (退 職)
教 諭	本橋 里支 (鶴ヶ谷支援)
教 諭	千葉 英光 (古川工業高)

転入職員(職・氏名・前任校)

教 諭	上野 瑞貴 (古川高)
事務主査	高橋 りつ (仙台二華高)
事務主事	川名 駿平 (東小野田小)
教 頭	熊谷 崇 (塩釜高)
主幹教諭	安達 康 (名取高)

教 諭	上村 将 (仙台第三高)
教 諭	川口 美樹 (貞山高)
教 諭	尾形 明憲 (新規採用)
教 諭	宮本はるな (泉高)
教 諭	武澤 龍佑 (新規採用)
事務主査	村田 弥生 (光明支援)
事務主事	角田 勇斗 (新規採用)

編集を終えて

事務局 三浦 葵

今年はほとんどの支部で総会が行われたものの、寄稿が少なかつたため、昨年同様のページ数となっております。事務局としてこの後もより読みやすい紙面の作成を心がけていきたいと考えておりますので、会報についてご要望やご意見がありましたらお寄せください。また、各支部の様子だけでなく、同級会のお知らせや、部活動OB会などたくさんの方の情報をお待ちしております。

